

学校支援ボランティア活動はじまる



南小学校 田植え



北小学校 教室見守り



第 665 号
発行人 ● 豊丘村公民館 館長 原 国人
編集人 ● 長野県下伊那郡 豊丘村公民館報 編集委員会
0265-35-9066
印刷所 ● 龍共印刷株式会社

私たちの村
(7月1日現在 ※外国人を含む)
男 3,365人
女 3,462人
総人口 6,827人
世帯数 2,128戸

七月二日第十九回豊丘村高齢者クラブ連合会の芸能大会が「ゆめあるて」で開かれました。今年から林原高齢者クラブが復帰して頂いて約二百名の参加者で盛大な芸能大会となりました。北小学校の生徒四十三名のお囃子はステージ一杯と

豊丘村
高齢者クラブ連合会
会長 片桐 秀人



豊丘村にコミュニティスクールの導入され、北小学校でも五月から学校支援ボランティア活動が開始されました。約二十名のボランティアスタッフにより、教室での

未来ある
子どもたちを応援
北小学校支援ボランティア
毛涯 博子

豊丘村でも本年度から導入が決まり、五月に入ってから本格的に学校支援ボランティアの皆さんの活動が始まっています。今月号では、小学校の教室に入って見守り活動をしている支援ボランティアのお二人から、両校での活動の様子をレポートしていただきます。

学校を地域が応援するコミュニティスクールの制度は、本年四月現在、全県の公立学校の約七〇％で導入が進んでいます。

なり庄巻で、今後地区の伝統芸能が伝承されていくことの力強さを感じさせてくれました。

第二部は会員のカラオケ、短歌朗詠、舞踊などの芸能発表から、各クラブでの趣向を凝らした踊りや歌謡曲など十四チームの発表が行われましたが、中でも林原の太鼓・タンバリンなど身近にある音のでもものの十四名の歌謡曲演奏「くちなしの花」佐原の創意工夫

また、教室内での活動では、絵本の読み聞かせ、教室の見守り、放課後学習「ぐんぐんタイム」等、先生方との連携を取り合いながら前に進み始めています。教室の見守り活動は初めての事で関わり方が難しく、

緊張や不安がありました。先生方の児童一人ひとりにかける愛情や全力で向き合う授業を知り、また、子どもたちのこやかな笑顔や、様々な場面に出会う中で「応援頑張ろう!」という気持ちになります。さらに先生方から良いアドバイスや工夫をいただき、教室での立ち位置、関わり方がわかり始めました。

学校現場の様々な厳しい課題がある中で、少しでもお手伝いできるよう、スタッフ全員がそれぞれの持つ力を発揮し、未来ある子どもたちが元気で逞しく育つ事を願い、皆と力を合わせて応援していきたいと思っています。

が今年度から導入され、南小学校でも学校支援ボランティアによる様々な活動が始まりました。その内容は、田圃、畑指導、書写、絵画指導、読み聞かせ、教室見守り、クラブ指導などですが、中でもクラブ指導は十年余り、読み聞かせは五年程前から既に地域と学校が一体となって取り組んでいる活動もあります。

の振付けで九名の「大阪ラブソデイ」、林里の男性六名の龍峽小唄の踊り、福島十三名の、みんなでアレンジした踊り「南の島のハメハメハ大王」などの発表はみんなでやる楽しさと地域のまとまりを象徴していてまさに「おたのしみ会」でした。

個人情報を理由に地域のコミュニティが崩壊していく中で一昔前を思い出させる心温まるひとときでした。

「できたね」「えらいね」の言葉一つ
南小学校支援ボランティア
寺澤 愛子

私は今年度から始まる教室見守りのボランティア活動に参加させていただくこととなり、三人のメンバーで二、三、四年生に週一回、二時間ずつ教室に入って見守りをさせていただいております。学校の窓口となる教頭先生として担任の先生との連携を取りながら、何か少しでもお役に立てることがあればという気持ちで臨んでおります。

子供たちはとても元気で明るく、目がキラキラ輝いています。そして感心する

のは子供同士で教え合う姿が多いこと、素直で意欲的に取り組む姿勢です。そんな中で私たちの「先生のお話分かるかな」「できたね!」「えらいね!」の言葉一つによっても更にまたやる気を示す姿が見えて嬉しく思っています。



福島福寿会の「南の島のハメハメハ大王」

この活動もまだ始まったばかりで手探り状態ですが、どの支援活動に於いてもおじいちゃんおばあちゃんの知恵袋を伝えたりそれぞれの特技を生かしながら子供たちと楽しく触れ合い、地域が学校を応援している良い力となって子供たちが力強く育つていくことを願っています。

この活動もまだ始まったばかりで手探り状態ですが、どの支援活動に於いてもおじいちゃんおばあちゃんの知恵袋を伝えたりそれぞれの特技を生かしながら子供たちと楽しく触れ合い、地域が学校を応援している良い力となって子供たちが力強く育つていくことを願っています。

この活動もまだ始まったばかりで手探り状態ですが、どの支援活動に於いてもおじいちゃんおばあちゃんの知恵袋を伝えたりそれぞれの特技を生かしながら子供たちと楽しく触れ合い、地域が学校を応援している良い力となって子供たちが力強く育つていくことを願っています。

この活動もまだ始まったばかりで手探り状態ですが、どの支援活動に於いてもおじいちゃんおばあちゃんの知恵袋を伝えたりそれぞれの特技を生かしながら子供たちと楽しく触れ合い、地域が学校を応援している良い力となって子供たちが力強く育つていくことを願っています。

用語解説

教室の見守り、とは

ボランティアが教室に入って教員のサポートをし、児童の授業内容の理解が進むよう支援する活動。両校で7人

七夕には、多くの場所です。七夕飾りをみかけました。子どもたちの書いた短冊を手にとつてみると、大きくなったら〇〇になりたい、〇〇のおもちゃがほしいとほほえましいものが書かれていました。大人でしたら宝くじが当たりますようにと書きたいところです。

さて七夕といえば、この本、くすのきしげのり作『おこだでませんように』です。表紙には、横を向いて涙をこらえる男の子の横顔があります。

話の内容は、主人公の男の子が、いつも親や先生におこられ、その度に横を向いて涙をこらえています。この子なりの理由があるのに、言い分けもしません。その子が七夕の短冊に「おこだでませんように」と書くのです。

しかられる子の気持ちが、ありありと書かれ、大人として心が痛み、自分の子育てを反省したくなります。私にとって『フランダーズの犬』『花さき山』につづく、泣かないでは読めない本です。

子どもに読んであげるより大人の私たちが、こっそりと読むべき必読書ではないでしょうか。

(小池淳子)

段丘

リニアの声

第2回

リニアを

肉眼で見たい

小園

大澤俊郎

赤石山脈を貫いてきたトンネルの出口は我が家から四百メートル先の小園・壬生沢境地籍。あと十一年後、果たしてこの世の人でいられるかどうか保証はないが願わくば肉眼でリニアの姿を見たいと思っている。

JR東海が建設を進めている中央新幹線（通称リニア新幹線）は、二〇二七年東京（品川）―名古屋の先行開業を目指し、豊丘村でも近く建設工事が始まろうとしています。さらに約三十年後の二〇四五年には大阪までの全線が開通する予定で、品川―名古屋間二八六kmを最短四十分で、品川



夢の超特急リニア

―大阪間四三八kmを最短六十七分で結ぶという。現在東海道新幹線「のぞみ」の所要時間はそれぞれ九十分百四十五分なので半分以下に短縮されることとなる。その脅威のスピードは「超伝導磁気浮上方式」によるもので世界初の実用化となる。

鉄道の歴史はその地域の文化発展の歴史とも言われている。果たしてリニアは？是非そうなって欲しいものである。

最高時速五〇五キロ、線路も車輪も架線もないリニアだが東京―名古屋間二百八十六kmの八十六％はトンネルとなるので車窓からの眺めは期待できない。

夢の超特急リニアはロマンがあつて良いと思うが、完成までには超えなければならぬハードルが数多く横たわっている。

まずは超電導方式のため、磁気・磁場に関する件、続いて騒音・振動・低周波音、トンネル掘削による発生土、地盤沈下、地下水の状況、日照、電波等の障害、動植物の生態系、文化財、景観等と数多い課題が山積している。また完成までにはまだ相当の歳月を要するので、工事期間中の車輦、資材、工事関係人員等地元への影響は全く見当がつかない。いずれにしても、一二年先には具体的に工事が始まるので対応を十分しておく必要がある。

豊丘村はトンネルの出口であることに加えてリニア関連施設が五つ（変電施設一箇所・中電の変電施設一箇所・非常口三箇所）も計画されているので、村や区、自治会に対策委員会を設置して現在検討が進められている。今私たちがやらなければならぬ責務は、孫子の代にまで禍根を残さないようにすることである。

何かの役にたてば

―夜間ソフト連盟が熊本地震に義援金を―

豊丘村夜間ソフト連盟では、各チームの協力を得て熊本地震災義援金を八万六千円おくりました。好きなものに打ち込めることはいいことです。

しかし災害のあったところは、それどころではありません。この地方もいとお世話になるか分かりません。金額は少ないですが何か



に役立てばと思います。連盟として義援金を送るのは東日本大震災に続いて二回目です。夜間ソフト連盟事務局長 堀本 明一

公民館登録グループ活動紹介 第2回

「一からのウクレレ教室」

ウクレレ・ヒラ・ハワイアンスクラブ代表 小杉山勝彦

丁度今から四年前の平成二十四年の四月二十日の館報とよおか第六百十四号にウクレレクラブ発足の記事を載せていただいた事を覚えて居ます。早いものでもう四年が経過したのかと思うところです。その当時の生徒数十六名程度は今も変わってませんがメンバーとしては入れ替わりしています。

毎週木曜日の午後一時から四時迄「ゆめあるて」でお世話になり練習を重ねております。発足当時から思えば現在は素晴らしい進歩だと思えますし、やはり休まず続けて来た賜物だと思っております。公民館活動、各

「焦らず」「弛まず」「怠らず」の精神は変っておりませんし前進有るのみです。もし皆様の中で弾いて見たい方が居られましたら是非お気軽に見に来て下さい。そして直ぐ始めて下さい。一人でも多くの皆様の参加をお待ちしております。

シリーズ「元氣な高齢者」②③

苦勞の末に掴んだ充実人生

北澤正行さん 九十二歳

上佐原在住

ハワイアンズと名が付いていますが、童謡、抒情歌、演歌、軍歌、もちろんハワイアン等とどんな曲でもOKです。'u ku（ウク）で小さいとかノミと言った意味です。又'ie ie（レレ）は飛ぶとか、はねると言う意味でウクレレで、はねるノミを意味します。'hila（ヒラ）は丘で豊丘の丘

最近運転免許証を更新したばかりで、ほとんど医者

という健康体。農業を営む両親のもと、九人きょうだいの四男として現在地に生を受けた。多くの家庭と同様、お米が少なく、さつまいもを主食とするなど厳しい家計の中、高等科二年を卒業し、大阪で二年間燃系工場

人生の節々での社会記事、教訓、思い出などを書き留めた『永久保存ノート』を拝見したが、現在でも十分に通用するものであり、家訓に留めるだけではもったいないと感じた。

文責 桐崎 長一 宮下 正弘

平成 28 年度 資料館特別展

豊丘の満蒙開拓と平和展

期間 平成 28 年 8 月 11 日～18 日

時間 午前 9 時～午後 5 時

場所 交流学习センター「ゆめあるて」

記念講演会

満蒙開拓の史実から学ぶもの

日時 8 月 11 日(木) 午後 1 時 30 分～

場所 交流学习センター「ゆめあるて」

講師 寺沢秀文 先生 (蒙満開拓平和記念館専務理事)

時、戦時下、兄達は部落の多くの人々と一緒に、豊かな生活を夢見、満州へ渡ったが、その夢は無残な結果であった。特に長兄は体調を崩し、一年でやむなく帰



とよおかまつりステージ発表

初夏の好日を伸び伸びと

6月26日第4・第7分館レクリエーション大会

第7分館

分館長
三石和志

第七分館では、六月二十六日(日)に夏季レクリエーション大会を開催しました。前日までの雨降りで天候を心配していましたが、当日は徐々に回復してマレット

ゴルフ三十六名、ゲートボール十五名のご参加をいただき、盛大に行うことができました。ゲートボールは高齢者クラブの皆様にお願いをしてスポーツ館でゲームを楽しんでいたが、マレットゴルフはアカシアマレットゴルフ場を会場に行い、今回はホールインワンも出て大いに盛り上がりました。かと思ひます。

第4分館

分館長
大澤久央

今年は日程が梅雨真っ只中の六月下旬となり天候が一番不安でした。しかし幸いにも夜半には雨が上がり、大勢の方にご参加いただき、各種目とも大いに盛り上がりしました。

ソフトボールは昨年同様五チームで予選を行ない、一位の上村チーム以外は得失点差での順位となり、一点



第28回

24時間ソフトボール大会

仲間を集めて参加しよう!!

8月27日(土) 28日(日) 場所：南小学校グラウンド

ソフトボールの他にも楽しいイベントを用意しています

こちら資料館 165 満蒙開拓で使った犁

「満蒙展」関係の資料を調べているなかで、開拓地で実際に使われた犁が資料

館にあることが分かりました。寄贈者の吉川玲さん(小園)の指示に従って倉庫を探してみたところ、ありました。(写真右 見た目は牛や馬に曳かせて田畑を耕起したごく普通の犁ですが、2力所に「信濃村移民団」の焼き印が押してあります。

吉川さんの話では、叔父さん一家は、満州移民として「黒台信濃村」に入植し



ゲートボール

ゲートボール連盟

桐生 稲夫

豊丘村ゲートボール連盟はゲートボールの愛好者の仲間四十六名で構成されており、スポーツ館の練習の他、年九回ほどの大会に出場しています。

六月二十四日に開かれた公民館ゲートボール大会には、各地区から六チームが出場し、豊リーグ・丘リーグ

幅広く使用されています。私達は、コート整備をしながら、健康づくりにボケ防止にゲートボールを楽しんでいます。皆さんも一緒にやってみませんか。



この一球に集中

とよおか 100年前 ⑨ 『豊丘村民話集』より

ある時の怪 ①

小沢 万里

これは私が小学校二、三年のころ、父から聞いた話を思い出しながら書いたものである。

近道をとったのが誤りのもとで道に迷い、峠に來たときは真つ暗で道もわからず、深い谷川の水の流れる音が聞こえるばかりであった。

しばらくすると一軒の炭焼き小屋を見つけて、その小屋の前に立つた。中からかすかに灯がもれて、人がいるらしい。戸を開けて中

うに言いかけた。人のよさ

そんな男が、さも困ったというふうにかしこまっていた。奥のほうは暗いが板を敷いた一室があるらしい。男は急に戸を開けて入ってきた私に驚いた様子だ。私も男の顔を見たが、人のよさそう

私は冷や水を背中につっかけられたような気がした。男の話はこうであった。実は今日の夕方、家内が死んで、あそこに寝かしてあるんだがと指さすほうを見ると、板敷きの上にむしろを敷いて、その上に黒っぽい

襷元にボサボサと油気の多い髪が見えた。枕元にみかん箱が置いてあり、上に何か供え物とランプ代わりに灯明皿に火がつけれ、風でゆらゆらしているが、あまりに小さいので今まで気がつかなかった。それで男は麓の村の親類や組合衆に



(豊丘村民話集・第老輯 (昭和五十二年)より) 文責 壬生雅穂

～シリーズ～
No.153
豊丘の自然
カルガモ
(カモ科)



カモ科の多くは冬鳥ですが、カルガモは留鳥です。ですから、日本各地で繁殖しています。そんな訳で、写真で紹介するような光景はよく見かけます。

ところで、この親鳥、メスなのでしょうか、オスなのでしょうか。人間の常識からはメスと答えるところですが、雌雄同色なので本当のところは分からずから。（山田 拓）

時事問題セミナーが始まります。
～世界の今、日本の今から、私たちの生活を考える。～

教育委員会と公民館では、混沌として変化の激しい世の中の動きをいくつかの切り口で考えるために、それぞれの分野で活躍する講師陣をお迎えして4回にわたる時事問題の連続講演会を計画することになりました。これは、豊丘の将来の歩みに密接につながっていくものと思います。どなたでも聴講できますので、気軽にお越しください。

会場は「ゆめあるて」。聴講無料。どなたでも参加できます。

期日	テーマと講師
8月21日 (日) 16時～	経済のグローバル化と我々の生活 講師：信州大学経法学部教授 眞壁 昭夫氏
9月23日 (金) 19時～	トランプ現象にみるアメリカの苦悩 講師：共同通信社論説委員 矢高 則夫氏
10月26日 (水) 19時～	日本経済の動向を長野県から考える 講師：長野経済研究所調査部主任研究員 寺嶋孝太郎氏
11月22日 (火) 19時～	時代を拓き、時代を築く～県内に見る地方創生の動き～ 講師：中小企業診断士、地域活性化伝道師 滝澤 恵一氏

主催／豊丘村・豊丘村教育委員会・豊丘村公民館・成人講座運営委員会

村民ゴルフ大会
に参加して
中部 竹村浩一

六月七日に第十九回村民ゴルフ大会が高森カントリークラブにて行われました。朝まで降っていた雨もスタートの時にはあがり、暑くも寒くもなく絶好のコンディションとなりました。

私は、実行委員の一人として十年くらい携わってきましたが、ここ数年参加者が増え、今回は百四十二名と過去最高となり大変盛り上がった大会となりました。この日は、すごく調子が良く自己ベストを大きく更新することが出来、また、ハッデもうまく付き優勝することが出来ました。まさかの結果にびっくりしています。

昨年からは豊丘ゴルフ部が発足し、そこでゴルフ部の皆さんに見てもらいながら練習することにより、安定したショットを打てるようになり、良い結果が出たのではないかと思います。

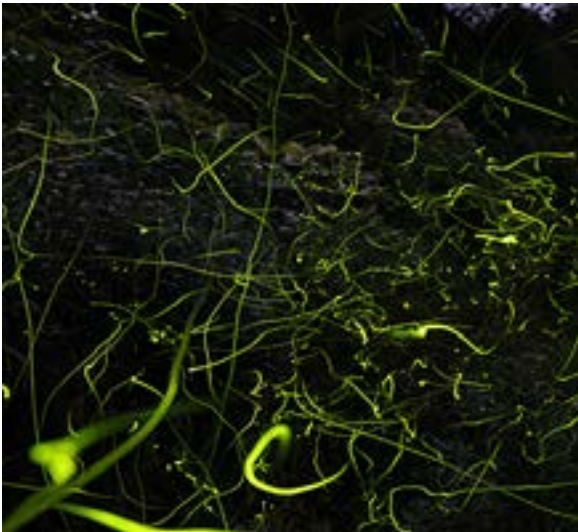
来年は村民ゴルフ大会は二十回記念大会ということで豪華な賞品を用意する計画をたてています。これからもこの大会がさらに盛り上がるよう、実行委員一同努力していきたいと思っています。



自己ベストを更新し、笑顔の竹村浩一さん(写真右)

河野北保育所横に
ホタル舞う

今年は、例年より冬が温暖だったのと、大雨が少なかつた影響と思われるが、幼虫や餌となるカワニナが流されず、多くのホタルが飛び交った。例年より早く



幻想的なゲンジボタルの光彩

五月末より舞い始め、六月十日前後にはピークとなった。多い時には、百二十mほどの間で、百く百五十匹余りのゲンジボタルが幻想的な淡い光を放しながら乱舞し多くの人が訪れた。この川は下水道が完備されなかつた頃は、魚も住まない川であつたが、完備されるときれいな川にもどつた。そこで河野大宮神社横の小さな川より、十匹ほどのゲンジボタルを持つて来てはなしたのが、毎年少しずつ増え今になった。これからも静かに見守つて行きたいと思う。（中部 筒井 寛）

俳句
短歌

地震の地の核なき未来朴の花
初螢さら地となりし生家かな
雨蛙語り草なる父忌日
万緑や宙漕ぐ子らのはしやぎ声
金星の薄暮いきいき夏来たり
夏嵐乙女の項夷やかに
城址路脇に余るばらの花
紫陽花は乳白色より色重ね
故郷の笹の香惚ぶ粽かな
オバマ氏は被爆者抱きて五月晴
朱傘添え牡丹百花の匂いたち
風を呼び風に戯る今年竹

宮下 公
宮下 純子
丸山 時子
林 恵美子
北原 昭子
磯部セツ子
田中 静
片桐 洋子
下平 玲子
三島 保子
三島 里子
木下 真水

〈短歌会 夢あるて〉

玉葱を鍋一杯にスライスす「ゴーグルつければ」と夫のひと言
三度目にキウイの接ぎ木芽吹きして「筆柿もどう」妻たずねくる
さなえ田に雲と青空映しけりツバメが一羽さざ波立てて
同級会かがやいて見ゆ友たちに少し背のびし近況つげる
ベランダに雨蛙いて孫よべ「ゲロゲロゲロ」と跳びはね遊ぶ
恋というは美しきものと決めつけてわれに厳しきひと旅立ちぬ
富永 博道
筒井 恵子
大原真由美
福澤貴美恵
松下 泰見
松尾ヒサコ
松尾ヒサコ
妻たずねくる
福澤貴美恵
大原真由美
筒井 恵子
富永 博道

〈八 日 会〉

菜園に「ボッチャン南瓜」二本植えよく伸び節成りに小さき実の見ゆ
西瓜熟す頃かと思れば早も鴉ひと足早く啄ばみており
長い髪洗いつ鼻歌うたいいるシャンブーの泡に帰省の孫は
南天は清楚な白き花なるに蜜のあらぬか蝶の寄り来ず
雨の中紫陽花を背にすつと立つグラジオラスの花の赤白
徳を捨て利を追従する偽善者の都知事は法のぬけ道さがす
岳 道
吉澤 新子
久保田 妙
壬生 千春
毛涯百合子
北澤 秀子
大倉 知江
福澤 亀人
寺元 和実
松島 八重
河原 梨花
梨花
吉澤 新子
久保田 妙
壬生 千春
毛涯百合子
北澤 秀子
大倉 知江
福澤 亀人

〈あしたば短歌会〉

山里は緑に囲まれ碧き空蟬鶯のハーモニ―流る
病院に体重計のでんとあり目盛り気になり尻込みをする
庭の草取り終わりたるこの夕べ歌集繰る手に十葉匂う
花の頃放つ香りを親しみて今青き梅漬けて楽しむ
孫のごと若き女性にセミナーで「知江さん」と呼ばれこころ浮き立つ
ポジションは遊撃手なり駿足の畏友は施設に車椅子とふ
福澤 亀人
福澤 貴美恵
松下 泰見
松尾ヒサコ
妻たずねくる
福澤貴美恵
大原真由美
筒井 恵子
富永 博道

〈豊丘川柳クラブ豊柳会〉

米寿過ぎ終着駅を汚すまい
粗衣を着て粗食楽しむ老いの道
割烹着付けて落ち着く台所
T P P 野良着姿を消していく
通過点忘れていない母の面
言い切つてまた風通し悪くなり
涙したあの日もいつか通過点
軸吟…この人を守る嘘なら通し抜く
自由吟 桃沢健介 選
お田植えの場所が狭まる開発化
気の合つた友と一杯政論議
折り鶴にたくして核の廃絶に
軸吟…ニッポンの岐路に審判どう下る
福沢 勝美
桃沢 健介
安田 喜子
林 桃子
市沢 照子
久保ひろし
原 美風
小澤 凜
吉川 燎
西元 峯子